重要なお知らせ】
2020年3月卒業（修了）予定の学生・院生・ご家族の皆様

 **新型コロナウイルス感染症の影響拡大に伴う第138回学位授与式(卒業式)の中止について**

昨年12月に発生した新型コロナウイルス感染症は、国内においても感染者が増加傾向にあり、状況は日々変化しています。本学では、2月19日に本件対応に関する危機対策本部を設置し、学内外の情報収集と、大学としての方針や対応の協議を重ねてきました結果、本年3月24日に予定していた第138回学位授与式(卒業式)を中止することとしました。

本学関係者に現時点で新型コロナウイルス感染の報告はありませんが、日本国内における感染者は増加・拡大傾向にあり、状況好転の兆しはまだありません。厚生労働省に設置された、新型コロナウイルス感染症対策専門家会議がこの2月24日に公表した「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針の具体化に向けた見解」では、「対面で人と人との距離が近い接触（互いに手を伸ばしたら届く距離）が、会話などで一定時間以上続き、多くの人々との間で交わされるような環境に行くことをできる限り、回避して下さい。」と示されています。本学の学位授与式は、卒業生（修了生）とそのご家族合わせて１万人以上が毎年国内外から広く集まり参加される、国内の大学でも有数の大規模な式典です。今回、その参加者から万が一感染者が出た場合には、同席者含めて、多数の4月以降の新生活に計り知れない影響が生じることとなります。

卒業（修了）する学生・院生とそのご家族にとって、また教職員にとっても、学位授与式は大変重要な行事であり、極めて難しい判断となりましたが、今回、学生・院生の健康と安全の確保、そして感染拡大を防ぐ社会的責任という観点を重んじ、中止という苦渋の決定をいたしました。何とぞ、ご理解賜りますよう、お願い申し上げます。

現在、卒業（修了）される中国からの留学生の中には、中国への一時帰国後、日本に再入国できずにいる学生や、中国のご家族を案じながら日本に留まっている学生もいることと思います。一日も早く落ち着いた日常生活に戻り、希望に満ちた新生活を始められるよう、これからも国の内外を問わず助け合いたいと思います。

なお、学位記授与の方法など、関連する詳細情報については、3月6日を目途に、あらためて本学ウェブサイトや学生向け「お知らせ配信」などでご連絡しますので、あわせてご確認下さいますよう、お願い申し上げます。

2020年2月27日
法政大学総長　田中 優子